

会 議 録

1 会議名

第5回名立区公共交通サービス検討分科会

2 議題（公開・非公開の別）

協議事項

- ・今年度の当分科会活動についてのまとめ（公開）
- ・今後の当分科会での検討内容について（公開）

3 開催日時

平成29年3月13日（月）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 2階第3会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：奥泉 稔、草間照光、高宮秀博、三浦元二、原田秀樹、山口敏夫
- ・会長：塚田 正
- ・事務局：竹内班長、佐野主事

8 発言の内容

【奥泉分科会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・開会の挨拶
- ・議題、協議事項「今年度の当分科会活動についてのまとめ」を協議するにあたり、市営バスの関係で事務局から報告があれば発言を求める。

【竹内班長】

- ・3月8日の小学校PTA総会で、市営バスの小学生の登下校に関わる部分を説明したところ、特に意見もなく、了解を得た。
- ・なお、2月9日の小学校移行学級では、新一年生の保護者にも説明しており、同様

に了解を得ている。

- ・また、試しとして、3月22日、23日に、小学生の登校時間を市営バスを想定した時間にして登校してみるとのこと。

【奥泉分科会長】

- ・委員に意見や質問を求める。

【高宮委員】

- ・市営バスは365日毎日走るのか。

【佐野主事】

- ・お盆と年末年始で一部運休となる日がある。

【三浦委員】

- ・お盆と年末年始の運休は考えられない。今まで説明を受けていない。

【竹内班長】

- ・他の市営バスを参考に設定したもの。

【三浦委員】

- ・公共交通の観点から納得できない。

【高宮委員】

- ・お盆や年末年始には帰省者の利用が考えられる。

【奥泉分科会長】

- ・せめて土休日ダイヤで運行してほしい。

【原田委員】

- ・他の市営バスで運休としているのであれば、名立だけでなく、市としての問題となるのではないか。統一基準があるのか。

【竹内班長】

- ・確認し後日回答する。

【塚田地域協議会長】

- ・少し話がずれるが、3月8日に高齢者福祉施設分科会を開催した。婚活や定住促進の話が出た。
- ・自分が所属していない分科会の内容が分からないという意見もあったことから、3月15日の地域協議会では、自主的審議事項を一部の委員で検討する部会とするか、地域協議会全体で検討するかを協議したいと考えている。

【奥泉分科会長】

- ・当分科会は先ほどのお盆や年末年始の運休の問題があることから、事務局からの返答を受けてから、まとめとしたい。そのため本日まとめはできない。
- ・その他意見を求める。

【塚田地域協議会長】

- ・今後の話しになるが、他団体との意見交換をして、問題を見つけ、自主的審議事項として協議していてもよい。

【草間委員】

- ・当分科会も6人の部会とせず、本会で協議してもよいのではないか。

【三浦委員】

- ・公共交通サービス検討分科会は、これまで路線バスに関することを検討してきた。
- ・その中で市から市営バスの提案があり、住民も承知し、分科会としても検討してきた。
- ・この4月1日から運行開始となる市営バスの運行について、どう評価するかが問題である。
- ・私としては、市営バスが名立区の公共交通として、ベストでないにしろ、ベターな選択であると評価し、現時点で今後の公共交通の大きな問題が見えてこないのであれば、これを区切りとして分科会を終会してもよいと思う。
- ・今後の状況について事務局から随時報告をもらい、問題や課題が発生した場合は再度検討すればよいと思う。

【高宮委員】

- ・三浦委員の意見に賛同

【原田委員】

- ・三浦委員の意見に賛同だが、市営バスが運行して1年間は注視する必要があると思う。

【山口委員】

- ・三浦委員の意見に賛同。終会としてよい。

【三浦委員】

- ・ただし分科会の総括は必要だと思う。
- ・今後自主的審議事項を検討するにあたり、先ほど話しに出た婚活を例としてあげる

と、婚活という表層だけの話でなく、定住促進など、その背景にあるテーマをしっかりと定めて決めるべきだと思う。

【奥泉分科会長】

- ・分科会は終会とし、お盆や年末年始の問題は地域協議会全体で協議することによいか、委員に諮り、意見もないことから、そのとおりとする。
- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121 (内線 223)

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp